

4月6日(月)

(10:00-11:00 G302 part 1 (新入生ガイダンス))

11:10-12:10 G302 part 2 (コースガイダンス1回生)

-
1. 教員紹介 (担当科目、講義時間の変更等)
 2. 教務連絡 (教務委員 高橋)
 3. ロッカーの利用について (巻幡)
 4. 計算機室利用について (計算機委員 高須)
4月10日(金) 13時から G301 でガイダンス
 5. 授業料支払い困難者への対応 (コース長 高須)

2. 教務連絡 (教務委員 高橋)

1) 環境科学コースとその特徴

広い分野(地球環境科学, 数理生命システム, 環境化学, 生物環境学)

自由なカリキュラム

計算機の活用

2) 冊子とWebシラバス

全学教育ガイド、専門教育ガイド、保存版キャンパス・ライフに必要な情報が全て書かれている。キャンパスライフは入学時のみ配布するので卒業まで紛失しないように注意すること。

シラバスと開講科目概要は、Web上で見ることができる。

<http://koto.nara-wu.ac.jp/kym2003/syllabussearch.html>

他にコース各分野履修推奨科目を配布

*専門教育ガイドについて

- 理学部 P.93
- 化学生物環境学科 P.120
- 環境科学コース P.178
- 時間割(化学生物環境学科) P.202

3) 履修登録

諸手続き及び留意事項についてに記載

「履修登録に係るのお知らせ(重要)」

「ログインのための個別ID/パスワード」

キャンパスメイト

<https://camjweb.nara-wu.ac.jp/campusweb/>
で登録

登録期間：4月6日(月)から4月16日(木)。

期間中は何度でも修正が可能。

履修登録取消・修正：5月14日(木)から5月27日(水) 理学部係に申し出る

ガイダンス資料からさらに変更

詳細は以下に載っている。

全学教育ガイド P.8

専門教育ガイド p.1

4) 必要単位数

全学教育ガイド P62

専門教育ガイド P178

卒業要件単位 124単位以上

(教職科目, 資格関連科目, 「現代社会と職業」以外のキャリアプラン科目を除く)

<

教養教育科目

基礎科目群 12単位以上

外国語科目 8単位以上

保健体育科目 2単位以上

情報処理科目

教養科目群 18単位以上

なお, 基礎科目群の単位を教養科目群の単位に回すことができるので, 実質的な制限は以下のようなになる。

教養教育科目30単位以上

基礎科目群 12単位以上

外国語科目 8単位以上

保健体育科目 2単位以上

情報処理科目

教養科目群

専門教育科目 75単位以上

必修科目 12単位

選択必修科目+選択科目 30単位以上

選択必修科目(卒業研究か課題研究) 10 ~ 4単位

選択科目

自由科目

5) 必修科目

環境科学コースの必修科目

化学生命環境学入門(1回生前期), 環境科学概論(1回生後期), 環境科学基礎プログラミング(1回生前期), 環境科学基礎プログラミング演習(1回生前期), 数値計算法(2回生前期), 環境科学応用プログラミング演習(2回生前期)

これらを落としていたらいくら総単位数が足りていても卒業できないので, 注意すること。

6) 選択必修科目

卒業研究, 課題研究(後述)

7) 選択科目と自由科目

環境科学コースでは、選択科目内から選ぶことにこだわらず自由に科目を選んでほしい。通常選択必修科目で10単位取得するので、実質選択科目は20単位以上必要(ほとんど制限にならない)

8) 履修登録上限と成績優秀者

専門教育ガイド P181

1年間に履修できる(登録できる)単位数は 44単位

単位数の上限に関係する科目は、基礎科目群、教養科目群、専門教育科目。

教職科目は44単位に含めない。

学科専門科目のうち、学科、コースを紹介する科目、実習、演習科目の多く、一部の講義科目、卒業研究、課題研究は上限に含まれない。

成績優秀者と認められた者は次の1年間に54単位まで取得できる。

また、上の学年向けの科目も受けることができる。

判定基準は専門教育ガイド P

1 年次終了時

卒業要件単位 40 単位以上

外国語科目 4 単位以上

保健体育科目 2 単位以上

1 回生担当コース必修科目全て取得

卒業要件科目平均点85点以上

2 年次終了時(追加分)

卒業要件単位 80 単位以上

外国語科目 8 単位以上

学科専門科目単位 40 単位以上

コース必修科目全て取得

学科専門科目平均点 85 点以上

3 年次終了時(追加分)

卒業要件単位 120 単位以上

学科専門科目単位 80 単位以上

成績優秀者が上回生向けの科目を受講する場合には教務委員および担当教員と相談すること。

9) 卒業研究と課題研究

専門教育ガイド P182

選択必修科目

通常は4回生前期に卒業研究I、4回生後期に卒業研究IIを履修。研究室に分属し、教員に個人指導を受けて研究を行う。

卒業研究III, IV 半年ずれて履修する人用

課題研究I-IV 病気等で卒業研究の履修が困難な学生を対象。

卒業研究、課題研究の履修登録科目を間違えると卒業できないので注意。

卒業研究履修要件

原則として卒業要件科目**100**単位

環境科学コース必修科目**10**単位（12単位中）

理学部専門教育科目**50**単位

卒業研究 II の履修には 卒業研究 I の単位が必要

課題研究履修要件

何らかの事情で卒業研究を履修することが困難な学生を対象としているので、事前に申請し履修を認められる必要がある。

課題研究I, III - 卒業要件単位**80**単位以上

課題研究II, IV - 卒業要件単位**100**単位以上。卒業研究I, III, 課題研究I, III のいずれかを履修済みであること

10) 卒業研究分属について

卒研分属のルール

・地球環境科学分野, 数理生命システム分野の研究室(村松, 久慈, 野口, 高須, 高橋, 瀬戸)

1~3名

上限は教員の事情等で減る場合, 4名に増える場合がある。

下限は原則として1名だが, どうしてもいきたくない学生を無理に配属させるわけではない。

・環境化学分野, 生物環境学分野の研究室(三方, 吉村, 竹内, 佐伯, 遊佐, 酒井, 佐藤, 保, 奈良, 井田, 片野)

0~2名

上限は教員の事情等で減る場合がある。

11) 課題研究の配属

卒業研究を履修することが困難な事情があり、事前に申請し履修を認められることが必要。

上限は決めない。

配属先の教員の同意が必要。

申請はコース長に。

12) 早期卒業

専門教育ガイドP183

3年あるいは3年半での卒業

事前に教務担当教員に相談すること

通常の条件に加えて以下の条件が必要

2, 3年終了時に成績優秀者

卒業研究2科目**85**点以上

卒業要件科目平均**85**点以上

学科専門教育科目平均**85**点以上

13) 各分野の履修推奨科目

プリント参照

将来卒業研究で分属する4つの分野ごとに、必修科目以外にどのような科目を履修するのが薦められるかを説明。

注意事項

- ・ここで挙げた科目を履修していなくても卒業研究で分属は可能です。
- ・卒業研究のテーマを決めるときに履修科目が考慮されることがあります。実験科目をとっていないければ実験できないなど。
- ・配当学年で履修する必要はありません。2回生配当の科目を3回生で履修しても構いません。
- ・時間が重複している科目をどう取るかなど、詳しいことは、各分野の先生または教務担当の先生に尋ねてください。

履修推奨科目の詳細については別プリント参照。

14) 地球環境科学1, 2, 地学概論1, 2の受講について

A, B 同じ授業だが A ではなく B で受講登録を行うこと。A では理科の教員免許の「教科に関する科目, 卒業研究履修条件, 成績優秀者の条件, 学科の選択科目の単位数等」として認められない。

15) 受講希望予備調査について

以下の科目について受講希望の予備調査を実施します。

1回生前期

生物環境科学基礎演習I

環境科学基礎プログラミング演習

地学実験IC

森林生物学野外実習・河川生物学野外実習・海洋生物学野外実習

1回生後期

生物環境科学基礎演習II

地学実験IB

これらの科目の受講を希望する場合は、4月10日(金)17:00までに、化学生命環境学科共通掲示板に掲示されている調査表に必要事項を記入すること。

16) 新型コロナウイルス対策による学年歴の変更

- * 前期の学年歴は全学教育ガイド, 専門教育ガイド冒頭に載っているものから大きく変更される。(2回変更)
- * 大学のホームページ(メニュー > 修学案内 > 学務関係の学年歴)
- * 5/7(木) 教室での授業開始
- * 4/13(月) - 5/1(金) 補講期間(対面授業不可)
- * 5/1 までの事前準備, 課題等
 - + 各コースの授業情報のURLをまとめたプリント「4月13日からの授業情報について」
 - + 全学科目の自習課題等はキャンパスメイトのポータルサイトで公開予定

* 例年履修登録の〆切が1回目の授業より後だったが、今年度前期は1回目の授業より前に〆切となるので、1回目の授業で履修が無理と感じたら5/14(木)–5/27(水)の期間に取り消すこと。

17) 6年一貫教育と先行履修

学部4年と大学院博士前期課程2年の6年間（編入生は4年間）を切れ目なく柔軟に活用し、大学院科目の先行履修や短期海外留学の機会を提供

6年一貫教育プログラム(編入生大学院進学支援プログラム)

10単位まで申請可能

科目等履修生として履修し、大学院進学後に修了単位として認定。もしも申請したコースの特に優秀な一部の学生(理学系で10名程度)に入学検定料、入学金相当の奨学金を支給卒業研究履修要件をみたす学生から3回生までの学科専門科目(A が数物学科, B が化学生物環境学科向けのときは A も対象)の平均点を用いて選抜。大学院への推薦と同等の基準。

先行履修プログラム

4単位まで申請可能

卒業研究履修要件をみたす学生を選抜。

18) そのほか、他コース提供科目の受講にあたっては、当該科目を開講・提供するコースの掲示板にも注意し、ガイダンスその他の指示を見落とさないよう注意して下さい。

19) 英語の履修。

1回生：原則予備登録不要。2回生用科目を履修する場合のみ予備登録。

センター試験の英語、リスニングの成績でクラス分け。

私費外国人等はTOEIC, TOEFLE の成績を4/10(金)17時までに学務課提出

英検やTOEIC等外部試験の結果に基づき、1回生用英語科目の単位認定を受け、2回生用英語科目「アカデミック・イングリッシュ」「プレゼンテーション・イングリッシュ」を履修することも制度上は可能

特例措置のための「授業準備期間」には、全クラス共通の自習を指示する。自習内容については、キャンパスメイトのポータルにガイダンス資料として含まれているので、各自、必ず確認すること。

英語履修相談日：4/10(金)16:30–18:00 S212（共同研究室）

20) ドイツ語の事前登録

今年度より1回生の「ドイツ語ⅠA」、「ドイツ語ⅠB」受講希望者は、事前登録が必要になりました。ガイダンスで配布する、事前登録票の提出を4/9(木)17時学務課レポートBOXへ提出締切として、ご案内ください。4/10(金)正午までに学術情報センター横掲示板に指定クラスを掲示しますので、1回生受講者は、掲示後にCampusmateで指定クラスを履修登録するよう周知ください。2回生以上の受講希望者は事前登録不要です。

21) ポータルサイトでのガイダンス資料の閲覧

ガイダンス資料をCampusmateポータルサイト内、「各種資料一覧」にも資料をアップすることを平成31年度後期より行っております。学生の皆様へは、同封の案内「ガイダンスの資料等について」をご参照頂くよう、お伝えください（先生方への閲覧用ユーザーID、パスはメールにてお伝えします、学生への公開は4/6（月）より）。

22) 教職ガイダンス、オリエンテーション関係

新入生教職ガイダンス（4/8（水））予定通り実施します。

23) パッセージについて

パッセージは、1回生の最初に大学の学問に触れ、高校までの授業との違いを体験する1回生向けの授業です。興味のある方は、4/4（土）配付のパッセージシラバス集5～7頁をよく読み各自で履修申込をしてください。

なお、変更がありますので、Campusmateの各種資料一覧内のガイダンス資料にて変更点を確認してください。変更点は4/7（火）以降に掲載予定です。

24) 地域志向科目

・奈良女子大学では、全学教育ガイドP.104にある説明のとおり、「奈良」をフィールドにして課題解決能力を養い、専門学の深い学びに繋げるため、「地域志向科目」を開講しています。

・みなさんは、この「地域志向科目」に指定された科目の中から1科目以上を卒業要件として必ず修得することが必要です。

・「地域志向科目」として卒業要件に指定された科目は、『キャンパスライフ』に記載された学部規程「別表 地域志向科目及び単位数」（文学部P195、理学部P216、生活環境学部P243）に示すとおりです。

・「地域志向科目」は、全学共通の教養教育科目の他、各学部専門科目において指定されており、指定された科目はどれを履修していただいても構いません。ただし、科目の中には「毎年開講」のものもあれば、一部「隔年開講」のものもあり、注意が必要です。

・今年度が開講する科目は、全学教育ガイドP.104後段～P.105前段にかけて記載されていますので、各自ご確認ください。

・なお、専門科目において指定された「地域志向科目」の中には、受講人数に制限があるものや、配当学年（履修登録学年に制限があるもの）指定がある場合もあるので、Webシラバスを確認し、必ず当該授業の担当教員に履修登録の可否を確認するようにしてください。

25) 掲示板について

全学掲示板(文学部 S棟と学術情報センターの間)、学科掲示板(C棟 1階)に加えて環境科学コースの掲示板がG棟3階(G302の前)にある。全ての掲示板を確認すること。

26) メール

総合情報処理センターとは別に、化学生命環境学科(と生活環境学部情報環境学科生活情報通信コース)の計算機システムがあり、環境科学コース関係の連絡はその計算機システムのメールを使う場合もある。メールはG401, G301, G102 でチェックできる。定期的にチェックすること。あるいは転送してもよい。詳しいことは後の「計算機室利用について」で申べる。

27) 不正行為への対応

試験のカンニングだけでなく、他人の文章やプログラムをコピーして自分のものとしてレポート、課題等を提出する行為は不正行為となる。不正行為を行うとその学期の成績が全て無効となるので、絶対に行わないこと。

28) 困ったときの相談窓口

健康に関すること 保健管理センター
教務関係 教務担当教員(高橋, 三方, 酒井)
その他: コース長(高須),
1回生担任(高須), 副担任(三方, 奈良)
学生相談室(学食の上3階)

29) 学内の重要な場所の紹介

全学掲示板, 学科掲示板, コース掲示板, ロッカー室, 計算機室(G401, G301, G102)

30) 締切日等確認

4/ 6(月)-4/14(火) 成績確認 (2回生以上 4/8)
4/ 6(月)-4/16(木) 履修登録
4/ 9(木) 17時 ドイツ語事前登録 4/10(金)12時発表
4/10(金) 17時 他大学等の既習単位認定
外国語単位認定(TOEIC TOFFLLE)
1回生私費外国人TOEIC, TOEFL成績提出
学科実験演習科目予備調査